

読響

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

武家、虚像、実像？

アサトが「バグイン」で紡ぐ

リアルでイマジナリーな音世界

RIMSKY-KORSAKOV: Russian Easter Overture, op. 35
Popular Series, No. 041 / Friday, 30th April 2021, 19:00 / Suntory Hall
MASATO SUZUKI Conductor
FUJIKURA: Koto Concerto (orchestra version / world premiere)
BEETHOVEN: Symphony No. 7 in A Major, op. 92
LEO Koto

“ベト7”と新作^{こと}箏協奏曲。 マサトとLEOがクラシックを アップデートする

鈴木優人(指揮者／クリエイティブ・パートナー)
LEO(箏)

リムスキー＝コルサコフ:「ロシアの復活祭」序曲 作品36

藤倉大:箏協奏曲(管弦楽版／世界初演)

ベートーヴェン:交響曲第7番 変長調 作品92

主催:読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

2020年から読響の指揮者／クリエイティブ・パートナーを務める鈴木優人が登場。マサトは、昨年からのコロナ禍でも大車輪の活躍をみせている。7月、読響の活動再開後の最初の演奏会を皮切りに、10月にはカンブルランの代役としてメシアン「峡谷から星たちへ」で成功を収め、11月にヘンデルの歌劇「リナルド」で絶賛された。同月の読響《定期》でもシューベルトとチャリノー、ペリオを組み合わせた演奏会で注目を集めた。そんな彼の活動は高く評価され、今年3月に芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞した。

今回、古楽から現代音楽までを境目なく自由に行き来して、クラシック音楽の現代での可能性を追求するマサトらしい曲目が並んだ。最初に、リムスキー＝コルサコフの「ロシアの復活祭」序曲で、21年シーズンの幕開けを華麗に祝う。続いて、藤倉大の箏協奏曲を世界初演。ロンドンを拠点として国際的に活動する藤倉が、箏奏者のLEOの委嘱で作曲したもの。邦楽器の可能性を広める活動を展開し、テレビ「情熱大陸」や「徹子の部屋」などで箏の魅力を広く伝えるLEOが、カリスマ性あふれる独奏を披露する。

メインは、ベートーヴェンの交響曲第7番。“ベト7”の略称で親しまれる傑作は、テレビドラマのテーマ音楽でも一躍有名になった。ワーグナーが「舞踏の聖化」と評したようにリズムカルな要素にあふれた作品で、躍動的な曲想が聴き手の心を鼓舞する。ベートーヴェンが現代の聴衆に支持される所以が、この作品には詰まっている。ロック音楽を思わせるリズムの反復、ポップ音楽に負けない歌謡性など。マサトの同時代感をヴィヴィッドに表す指揮は、この名曲が、決して古い音楽でなく、現代に訴える力があることや未来に拓かれていることを、明らかにするだろう。

鈴木優人(指揮者／クリエイティブ・パートナー)

マルチな才能で時代を切り拓くホープ。1981年オランダ生まれ。東京芸術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。指揮者として国内外の楽団と共演するほか、鍵盤楽器奏者としても活躍している。2018年にバッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)の首席指揮者に就任。19年から世界的ヴィオラ奏者タメスティとのデュオでチェンバロを弾く「バッハ・プロジェクト」を開始し、ヴェルビエ音楽祭などに出演。13年から調布国際音楽祭のエクゼクティブ・プロデューサーを務める。NHK-FM「古楽の楽しみ」にレギュラー出演中。ホテル・オークラ音楽賞、斎藤秀雄メモリアル基金賞を受賞。21年3月に芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞した。

LEO(箏)

ジャンルを超えて箏の新たな魅力を追求する新星。1998年横浜生まれ。9歳の時に箏と出会い、カーティス・パターンソン、沢井一恵の両氏に師事。くまもと全国邦楽コンクールで史上最年少の16歳で最優秀賞・文部科学大臣賞を受賞した。一秋脚光を浴び、2017年にCDデビュー。秋山和慶、井上道義、沖澤のどの指揮で東京フィル、京響、神奈川フィルと共演している。NHK「にっぽんの芸能」、MBS「情熱大陸」、テレビ朝日「徹子の部屋」「題名のない音楽会」など多くのメディアに出演。最新アルバム『In A Landscape』(日本コロムビア/DENON)を3月にリリース。出光音楽賞受賞。現在、東京芸術大学在学中。読響初登場。

読売日本交響楽団 第641回 名曲シリーズ

2021年4月30日(金) 19時開演

サントリーホール

東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

S ¥7,600 / A ¥6,600 / B ¥5,600 / C ~~¥4,600~~

●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

学生券 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証／25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。

■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。あらかじめご了承ください。 ■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。 ■マスク着用など、読響の「感染予防対策」にご協力をお願いします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時～18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可／チケット郵送料無料



プレイガイド

チケットぴあ 0570-02-9999

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017